

第91_期

年次報告書

2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで

木を活かし よりよい暮らしを



永大産業株式会社

証券コード 7822

木を活かし、よりよい暮らしを

人は遥か昔から「木」と暮らしをともにし、自然と調和してきました。

しかし物質的な豊かさを求めすぎるあまり環境破壊を引き起こし、真の豊かさとは何かを見失ってしまいました。

私たちは住まいづくりの中で「木」を活かし、よりよい暮らしを実現することこそ、本当の豊かさであると確信しています。それは、この地球で「共に生きる」という思想のもとに、持続可能な社会が確立して初めて可能になると考えています。

永大産業は、地球・社会・人どの共生を通じて豊かで持続可能な 社会の実現に貢献する企業であり続けることを目指しています。



企業ビジョン

地球との共生

永大産業は、「持続可能な森林の木を使う」「木を無駄なく使う」「木を循環して使う」の3つの循環の輪に沿った事業を展開するとともに、地球環境に配慮した製品を開発することにより、豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。



永大産業は、すべての世代の安全と使い勝手に配慮した製品を提供することにより、豊かな住環境を創造します。 また、国際社会の一員として国や地域の多様性を尊重し、雇用の確保や製品の提供等を通じて地域社会の発展に 貢献します。



永大産業は、事業を継続して発展させるために人材の育成を図るとともに、多様な人材が活躍できる企業風土を構築します。また、安全、安心な製品を提供することにより、すべての人々の住生活がより豊かで快適なものになることに貢献します。

グループ全社を挙げて 収益力の強化を図ります。



株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、 厚く御礼申し上げます。

さて、当社第91期連結会計年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)に係る事業の概況をご報告申し上げます。

当年度の住宅業界におきましては、住宅価格の高止まりや住宅ローン金利の上昇の影響により、住宅取得に慎重な動きが見られました。その結果、持家や分譲戸建の新設住宅着工戸数は年度を通じて低調に推移するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループでは、中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」の達成に向けて、生産性の向上や経費削減を図るとともに、適正価格での販売に注力するなど、製販一体となって取り組みました。住宅資材事業では、売上高は前年度を下回ったものの、利益率が改善したことにより、前年度比で増益となりました。一方、木質ボード事業では、子会社のENボード株式会社の生産量が本来の生産能力には届かない状況で、収益の改善が進まず、前年度比で赤字が拡大しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は71,202 百万円、営業損失293百万円、経常損失398百万円、親 会社株主に帰属する当期純損失は29百万円となりまし た。

当期の配当につきましては、定時株主総会において、 期末配当金を1株につき5円とすることが承認されま した。この結果、年間配当金は、既に実施した中間配 当金と合わせ、1株につき10円となりました。

今後の住宅業界は、少子高齢化や人口減少を背景に、 新築住宅の需要は引き続き低調に推移すると見られ、 さらに、原材料価格の高止まりやエネルギー価格の上昇、 さらには人手不足や物流コストの増加といった複合的 な要因により、依然として厳しい事業環境が続くと考 えております。

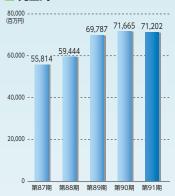
こうした中、当社グループは、住宅資材事業においては、既存販売先におけるシェアアップや新規販売先の開拓を推し進めるとともに、販売価格の適正化や販売構成の改善、製造原価の低減等により更なる収益性の改善を図ってまいります。さらに、リフォーム・リノベーション需要の獲得や非住宅分野での販売を強化することにより、新築依存からの事業構造の転換を進め、事業領域の拡大と収益力の強化を図ってまいります。また、木質ボード事業では、ENボード株式会社の収益改善に向けて、生産設備の稼働時間を最大限に維持することで、安定した生産体制の構築と持続的な収益基盤の強化を目指してまいります。

当社グループは、中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」で定めた重点施策を着実に推進し、グループ全体で安定的に収益を計上できる体制を構築してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

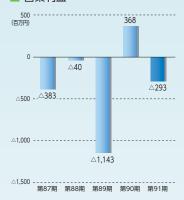
2025年6月

代表取締役社長 枝園 統博

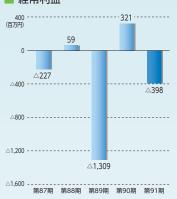




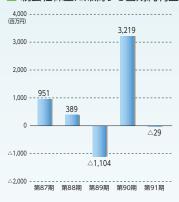
■ 営業利益



■ 経常利益



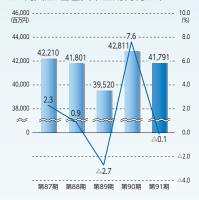
親会社株主に帰属する当期純利益



■ 総資産・総資産経常利益率



純資産・自己資本当期純利益率



事業の紹介

■ 連結貸借対照表

_ 12125 (121 3111)		(+12.07)13/
科目	前期末 (2024年3月31日現在)	当期末 (2025年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	51,564	46,443
固定資産	44,554	42,270
有形固定資産	35,771	34,598
無形固定資産	636	756
投資その他の資産	8,146	6,915
資産合計	96,118	88,714

(単位:百万円)

(単位:百万円)

■ 連結損益計算書

科目	前期 (2023年4月 1 日から) (2024年3月31日まで)	当期 (2024年4月1日から) (2025年3月31日まで)
売上高	71,665	71,202
売上原価	56,630	56,440
売上総利益	15,034	14,762
販売費及び一般管理費	14,666	15,055
営業利益	368	△ 293
益外权業営	379	338
営業外費用	426	444
経常利益	321	△ 398
特別利益	3,259	79
特別損失	1,360	72
税金等調整前当期純利益	2,220	△ 392
法人税等	△ 334	462
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 665	△ 825
親会社株主に帰属する当期純利益	3,219	△ 29

百万円未満は切り捨て表示をしています。

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	前期末 (2024年3月31日現在)	当期末 (2025年3月31日現在)	
(負債の部)			
流動負債	27,283	21,729	
固定負債	26,023	25,193 46,922	
負債合計	53,306		
(純資産の部)			
株主資本	41,710	41,239	
資本金	3,285	3,285	
資本剰余金	1,370	1,370	
利益剰余金	37,876	37,404	
自己株式	△ 820	△820	
その他の包括利益累計額	2,809	3,010	
非支配株主持分	△ 1,708	△ 2,458	
純資産合計	42,811	41,791	
負債純資産合計	96,118	88,714	

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前期 (2023年4月 1 日から) (2024年3月31日まで)	当期 (2024年4月 1 日から) (2025年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,948	△ 2,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,775	△ 2,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,700	△ 1,227
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,469	△ 5,677
現金及び現金同等物の期首残高	6,328	12,797
現金及び現金同等物の期末残高	12,797	7,120

■ 住宅資材事業

建材分野

天然木の良さを最大限に引き出したフローリング「銘樹モクトーン」をはじめ、モチー フとなる素材の表情を余すことなく表現することにこだわった非木質意匠シートフロー リング「コンカーボ」や、簡単施工で使い勝手の良い薄型設計の非木質意匠の化粧壁材 「コンカーボウォール」などを製造・販売しています。

また、オリジナリティある住空間を演出する単色階段「ユニカラーセレクション」やア イアン素材の手摺「ソリッドアイアン」などの階段製品を販売しています。

取扱製品

床造作材、壁材、 室内階段、 室内階段廻り部材、 エクステリア

フローリング、一体型床暖房、







1 F



住設分野

機能性、意匠性に優れたシステムキッチンや洗面化粧台 を製造・販売しています。システムキッチン「ラフィー ナネオ」に、1枚の石から作り出したような石目柄や、 大判で迫力のある連続木目柄などのキッチン扉を組み合 わせた「リアリスタシリーズ」のほか、自分だけのサニ タリー空間を作る「アクアージュsai」を販売しています。

取扱製品

システムキッチン、 洗面化粧台、システムバス

■ その他事業

不動産有効活用事業

所有不動産を有効に活用しています。

太陽光発電事業

山口・平生事業所及び大阪事業所に太 陽光発電システムを設置し、再生可能 エネルギーの創出に努めています。







内装システム分野

ドアから壁面に至るまでを同一ディテールで連続させた壁面一体化デザインが特長の「グランマジェスト グレインエレメント」 リブパネルデザインなどのハイエンド向け製品「グランマジェスト」や、当社ブランド「Skism(スキスム)」の中核となる室内ドア、収納、カウンターなどを製造・販売しています。シックな色調の空間に溶け込むノーブルグレーや、洗練された安らぎのノーブルベージュなどの新柄を発売しました。また、ペット対応製品として、可変型収納棚「フリーハンギングシェルフ」に、ペット(猫)対応アイテムを発売するなど、住宅の付加価値を向上させる製品開発にも力を入れています。

取扱製品

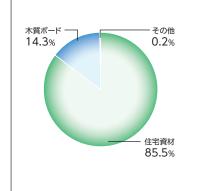
室内ドア、造作材、 カウンター、クロゼット、 シューズボックス、 システム収納







■ 事業別売上高構成比



■ 木質ボード事業

パーティクルボード分野

廃材や間伐材等を原料にしたパーティクルボードの化粧板を製造・販売し、循環型社会の形成に貢献しています。 ENボード株式会社ではパーティクルボードの新しい用途開発とフル生産に向け取り組みを進めています。

取扱製品

化粧パーティクルボード 素材パーティクルボード



【環境への取り組み】

①SBT認証を取得

当社グループでは、地球温暖化による気候変動というグローバルな課題に対して、温室効果ガス削減のために、国際的なイニシアチブである[SBT (Science Based Targets) イニシアチブ]認証を取得しました。その取り組みの中で、2032年度の温室効果ガス削減目標を2022年度比で設定しており、2032年度までにScope1+2で50.4%削減、Scope3の「①購入した製品・サービス ④輸送、配送(上流) ①製品の使用」で30%の削減を目標に掲げています。

〈2023年度実績〉

省エネ活動、生産性向上の取り組みや敦賀PB工場の素材工程の閉鎖、さらに、電気事業者の排出係数の変動などにより、Scope1+2は27.7%の削減、Scope3は1.7%の削減となりました。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

※Scope1: 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

Scope2:他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3: 原材料仕入れや販売後に排出される温室効果ガス

2025年度も引き続きカーボンニュートラルの実現を目指して削減の取り組みを進めてまいります。



②中国電力株式会社との間でオンサイトPPA契約を締結

山口・平生事業所では、中国電力株式会社のPPAサービスを利用して、太陽光発電システムを設置しました。

PPA (Power Purchase Agreement) サービスは、新しいタイプの電力契約サービスです。企業が自然エネルギーを利用したい場合、自前で太陽光発電設備を持つのは大変です。そこで「場所を貸し、発電設備を設置してもらい、電力使用料を支払う」という契約モデルが考えられました。また、契約期間が終了すると、設備を譲り受けることができます。当社は中国電力株式会社と20年間の契約を締結しました。

自然エネルギーを利用することでCO2排出量を削減できます。当社は地球温暖化防止の取り組みとして、昨年11月にSBT認証を取得し



山口・平生事業所に設置された太陽光発電設備

ており、温室効果ガス削減目標を達成する必要があります。山口・平生事業所内に設置された太陽光発電パネルの出力は約233kWで、年間で約259,624kWhの発電が見込まれています。これにより、山口・平生事業所の電気使用に伴うCO2排出量を2.2%(約135トン)削減する見込みです。

トピックス

【新製品のご紹介】

- ◆ 非木質意匠シートフローリング「コンカーボ」に新柄を追加 ◆
- ◆ モチーフとなる素材の質感をリアルに再現した、非木質意匠の化粧壁材「コンカーボウォール」を新発売 ◆

インテリアトレンドでは、石材や金属といった自然素材や工業的素材の質感を一つの空間に用いるコーディネートが人気を集めています。非木質意匠シートフローリング「コンカーボ」の新柄は、モチーフの石材や金属の質感や色調を徹底的に研究し、細部に至るまでリアルに再現することにこだわりました。「コンカーボウォール」は、木質フローリングや「コンカーボ」などの様々な組み合わせでイメージどおりのインテリア空間をお楽しみいただけます。





- ◆「ラフィーナ ネオ リアリスタシリーズ」に連続木目柄を追加 ◆
- ◆ フロートスタイルの造作風洗面「アクアージュsai」を発売 ◆

システムキッチン[ラフィーナ ネオ]に、新たに連続木目柄デザインの扉を追加しました。木目の特に美しい部分にフォーカスし、オーダーメイドのような高級感を感じさせる扉で、空間に存在感を与えるように仕上げました。

インテリアデザインの多様化に伴い、すっきりと見せたいというニーズに対し、フロートスタイルのシンプルなデザインをベースに、自分だけのサニタリー空間を作るベッセルタイプの造作風洗面化粧台「アクアージュsai」を発売しました。





○ **会社概要** (2025年3月31日現在)

永大産業株式会社(Eidai Co.,Ltd.)

設 1946年7月29日 77

資 本 金 3.285百万円

従業員数 連結 1.476名

単体 950名

社 **T559-8658** 本

大阪市住之江区平林南二丁月10番60号

Tel. 06-6684-3000

ホームページ https://www.eidai.com/

役員・執行役員

代表取締役 執行役員社長 枝 統 博 締 役 常務執行役員 石 井 樹 取 直 常務執行役員 \mathbb{H} 部 忠 光. 取 役 役 上席執行役員 鳥 孝 3/2 取 八 締 役 執 行 役 員 11 郎 取 本 役 執 行 役 員 取 出 秀 晃 襾 役 執 行 役 員 取 締 툳 友 庄一郎 社外取締役 藤 # 義 久 社外取締役 出 野 紞 $\overline{\Box}$ 社外取締役 粕 井 降 常勤監査役 村 上 貴 基 \mathbb{H} 千麻紀 常勤監査役 永 社外監查役 本 # 啓 社外監查役 竹 \mathbb{H} 千 穂 執行役員 久 米 直 哉 執行役員 村 拓 也 平 執行役員 暢 宏 執行役員 堀 智 弘 執行役員 余 子 滋 執行役員 楠 瀬 博 之 執行役員 高 橋 真 執行役員 Ш 史 剛

○ 株式情報 (2025年3月31日現在)

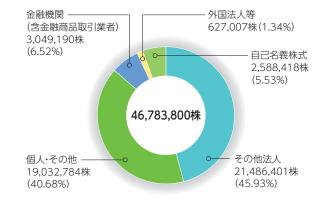
発行可能株式総数 160,000,000株 発行済株式の総数 46,783,800株 株主数 7,901名

大株主

株主名	持 株 数 (株)	持株比率 (%)
永大産業取引先持株会	4,015,100	9.08
住 友 林 業 株 式 会 社	2,306,000	5.22
大日本印刷株式会社	2,237,000	5.06
永大産業従業員持株会	2,195,900	4.97
株 式 会 社 り そ な 銀 行	1,640,000	3.71
トーヨーマテリア株式会社	1,550,000	3.51
ナ イ ス 株 式 会 社	1,460,000	3.30
双日建材株式会社	1,349,000	3.05
J K ホールディングス株式会社	1,100,000	2.49
アイカエ業株式会社	1,028,000	2.33

- 当社は、自己株式を2,588,418株保有しておりますが、上記大株主か
 - らは除外しております。 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



○ ネットワーク

営業拠点

<北海道> 札幌

<東北> 仙台、盛岡、福島

<関東> 東京、千葉、横浜、埼玉、宇都宮、

茨城、群馬

<中部> 名古屋、静岡、金沢、新潟、長野

<近畿> 大阪、京都、兵庫 <中国・四国> 広島、高松、岡山

<九州> 福岡、鹿児島、熊本、沖縄

ショールーム

札幌、仙台、新宿、横浜、金沢、静岡、名古屋、 梅田、広島、高松、博多、沖縄、 大阪ファクトリーギャラリー

○ 生産拠点

大阪事業所 (大阪府堺市) 敦賀事業所 (福井県敦賀市) 山口・平生事業所 (山口県熊毛郡平生町)

○ 子会社・関係会社

永大小名浜株式会社(福島県いわき市) Eidai Vietnam Co., Ltd. (ベトナム国 ハナム省) E Nボード株式会社 (静岡県駿東郡小山町) 関東住設産業株式会社 (群馬県前橋市) 永大スタッフサービス株式会社 (大阪市住之江区) エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県小松島市)







尼中茶式



山口・平生事業所



ENボード株式会社



かやす業形



永大小名浜株式会社



関東住設産業株式会社

株主メモ

■ 上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

■ 証券コード 7822

■ 事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■ 定時株主総会 毎年6月に開催

■ 剰余金の配当基準日 期末 3月31日 中間 9月30日

■ 公 告 方 法 電子公告

当社ホームページアドレス https://www.eidai.com/ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

■ 株主名簿管理人 特別□座の□座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 同 連 絡 先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、□座を開設されている□座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、□座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、 三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別 口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号 TEL 06-6684-3000









ホームページのご案内

www.eidai.com/



当社のことをよりわかりやすく、より理解していただけるように、ホームページで紹介しています。

会社情報につきましては、「会社案内」「IR情報」「環境について」といったコンテンツに分けることで、株主・投資家の皆様がIR情報へアクセスしていただきやすくするなど、当社の情報を探しやすく、見やすい工夫を凝らしています。また、「IRニュース」、「株主総会関連情報」というコンテンツを設け、積極的な情報開示を行っています。



トップページ



IR情報